

令和2年度校名・校章・校歌・制服等検討部会の開催状況

○第13回校名・校章・校歌・制服等検討部会

令和2年7月28日（火）19：20～ 市役所議員協議会室

- ①校章デザインの完成について
- ②制服の細部検討について
- ③ジャージ等の細部検討について

《協議結果》

- ①校章デザインの完成については、原作者とデザイン会社との補正・補色調整の経過及び結果を確認し、校章の完成として承認された。
- ②制服の細部検討については、プレゼン時原案からの次の変更点について承認された。
 - ・男女冬服については、制服一式のボトムは、オールシーズンとし、冬用・夏用については別注対応とする。
 - ・ネクタイ、リボンの色・柄を、原色に近い緑色でストライプ柄とする。
 - ・リボンの大きさを全体的に小さくする。
 - ・ボタンのデザインに校章を入れ、縫い付け式からチェンジボタンとする。
 - ・男女夏服については半袖ポロシャツとする。ただし、寒さ対策や事情があって長袖を着用する場合の個別対応については、冬服で着用する長袖白ワイシャツ・ブラウスを運用する。半袖ポロシャツは、明るい白色、男女兼用でポケット有り、裾を外に出すタイプ。仕様については、速乾・耐汚・洗濯に強い・ノーアイロン・襟がへたり難いもの。ボタンはワンタッチ式で、胸に業者提案のワンポイントを刺繍する。ボタン・ワンポイントの色はどちらも同色のネイビーとする。
- ③ジャージ等の細部検討については次の点について承認された。
 - ・色については、第3候補までを決め提案することとした。第1候補はベースが紺色で脇が水色のもの、第2候補はベースが濃い紺色で脇が緑色のもの、第3候補はベースが緑色で脇が紺色のもの。ラインの色、半袖、ハーフパンツの色については、上記色パターンによって組み合わせが異なる。
 - ・ボトムのラインは曲線とする。
 - ・長袖、半袖の胸には、プレゼン時業者提案のデザインを白色で使用する。
 - ・半袖Tシャツのバックプリント（校名）は、プレゼン時業者提案のものとする。
 - ・名札（ネーム）表示の位置は、長袖は胸、半袖は裾に付ける。ボトムについては前面のメーカー表示部分に付ける。業者のタグの位置は、調整して変更する。
 - ・1～4年生の名前の表示は家庭で貼付けるタイプとし、販売店で取り扱う。5～9

年生の名前の表示は、販売店による刺繍とする。

- ・シューズについては、次の点について承認された。内履きは、1～3年用をマジックテープタイプと4～9年用を紐タイプの2種類を採用する。ただし4年生は、必ず買い替えではなく、紐が結べるか等の状況に応じた購入とする。
- ・内履きラインの色は、赤・黄・青の3色展開とし、開校時8年9年の色を考慮したローテーションで運用する。外履きについては、合皮タイプの1種類を採用する。現在の明倫中学校で採用しているものとする。
- ・外履きの色は、白ベースにネイビーのラインのものを採用する。ただし、ジャージの色が緑色ベースのものが採用された場合は、白ベースに緑色のラインのものを採用する。
- ・カバンについては、現在明倫中学校で使用しているものをそのまま採用する。校名を「明倫学園」と表示し字体も同じとする。
- ・着用学年は7～9年生とし、令和3年度の7年生が新規購入することとする。

○第14回校名・校章・校歌・制服等検討部会

令和2年10月28日（水）18：00～ 市役所議員協議会室

①校歌の完成について

《協議結果》

- ①校歌の完成については制作の経過を確認し、試聴を行い完成として承認された。また、策定委員会報告前の学校説明会において、校歌を紹介することについて承諾された。